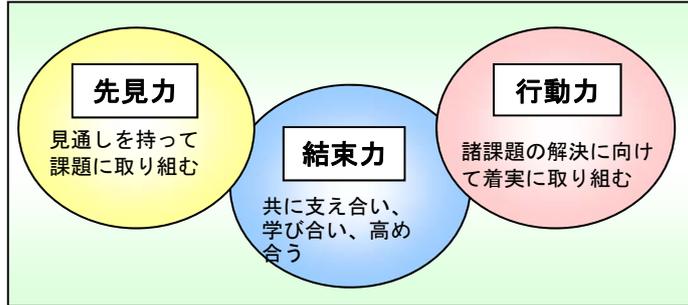


基本姿勢：先見力を持ち、新たなる提言への挑戦

新しい時代に求められる創造的で特色ある学校づくり

全日中教育ビジョン
10の提言

- ① 確かな学力
- ② 健全育成
- ③ 道徳教育
- ④ 進路指導
- ⑤ 特別支援教育
- ⑥ 情報教育
- ⑦ 部活動
- ⑧ 学校評価
- ⑨ 学校と家庭・地域社会
- ⑩ 学校と教育委員会



- 教育基本法
- 学習指導要領

○広島版「学びの革新」
アクションプラン

知識ベースの学びの時代
↓
主体的な学びの時代

県中教育ビジョン
を基盤とした着実な取組

- 選択と集中による実践と検証

連携・交流の推進

- ビジョンの共有
- 学び合いの深化
- 異校種間・同校種間の連携・交流の推進

四専門委員会の
一層の充実

- 研究内容の充実
- 提言内容を踏まえた重点的取組

自主・自律の確立

- 県民の信頼に応える教育の創造
- 校長としての使命を自覚した自

広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の実現

- 教育関係機関等との連携

広島県公立中学校長会教育ビジョン
～未来に輝く子供たちのために～

1 教職員の人材育成

- 教職員の資質・指導力の向上や能力・意欲を高める計画的な人材の育成を図る。

2 生徒の学力・学習意欲の向上

- 基礎・基本の定着と資質・能力を培う「授業改善」と校内研修の充実・機能化を推進する。

3 生徒指導の充実

- 生徒一人一人に対して自己指導能力の育成を目指した指導を、組織として継続的に取り組むことができる協働態勢づくりを推進する。

4 キャリア教育の充実

- 望ましい勤労観・職業観・知識・技能を身に付けさせ、自己の個性を理解し、自己実現への意欲を高め、主体的に進路選択ができる生徒を育成する。

5 学校・家庭・地域が連携した教育力の向上

- 学校・家庭・地域が連携・協力して教育力の向上を図り、「生きる力」を地域ぐるみで育成する。

平成29年度に向けた
四専門委員会の主な提言

学校経営委員会

- 自然災害に関する安全管理の確実な推進
- 効果的なOJTの実施
- 若手及びベテランの効果的な人材育成

教育研究委員会

- 信頼される評価・評定の確保
- 学力の定着と向上に向けた校長としてのリーダーシップの発揮

進路指導委員会

- キャリア教育推進体制の構築とキャリア教育推進者の育成
- 体験活動の体系化と適切な振り返り（評価）
- 「キャリアプランニング能力」育成の視点
- 「キャリアカウンセリング」の有効性

生徒指導委員会

- 生徒指導の三機能を生かした取組の推進
- 校種間連携における協働・推進
- 特別支援教育を視野に入れた生徒指導